



2009年 11月 25日

報道関係者各位

株式会社ツバルの森

「Triumph Goes Green 植樹キャンペーン」にて植樹活動を実施

～オーガニックコットン 100%のインナーウェア『オーガニックコットン』の販売 1枚につき 10円を植樹活動支援に充て、ツバルの森を通じて 140本を植樹～

環境コミュニケーション会社である株式会社ツバルの森（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三嶋浩太、以下「ツバルの森」）は、トリンプ・インターナショナル・ジャパン株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：クリスチャン・トーマ、資本金：26億円、以下「トリンプ社」）の「Triumph Goes Green 植樹キャンペーン」の一環として、植林「ツバルの森」を提供致しましたのでお知らせします。

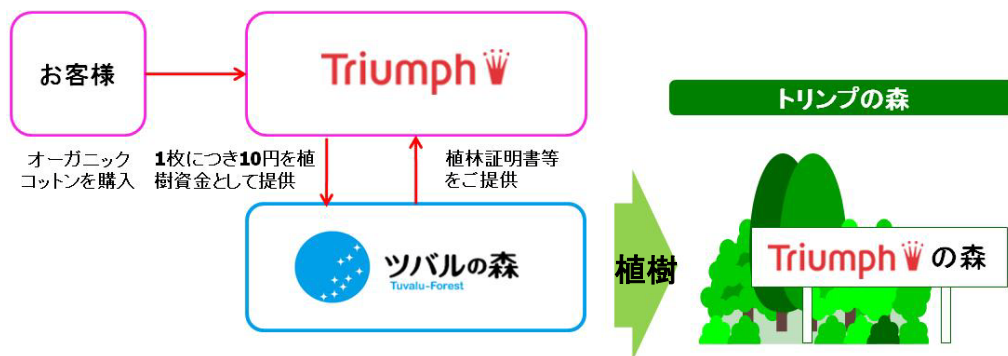
Triumph Goes Green 植樹キャンペーン

・キャンペーン概要 Triumph Goes Greenプロジェクトの一環として、2009年春夏向けインナーウェア『オーガニックコットン』（2009年3月発売）の新発売にともない、商品1枚購入につき10円分を植樹活動支援に充て、「トリンプの森」を育てる活動。2009年10月、山梨県にて、トリンプ社のプロジェクトメンバーとツバルの森スタッフが140本（植樹面積450㎡）の植樹を実施しました。

・キャンペーン期間 2009年3月12日（木）～9月4日（金）

・『オーガニックコットン』資料URL <http://www.triumphjapan.com/release/product/20090225.html>

・キャンペーン結果資料URL <http://www.triumphjapan.com/release/it/20091021.html>



オーガニックコットン



「トリンプの森の看板」



植樹現地の様子

・Triumph Goes Greenプロジェクト

トリンプ社は、Reduce(削減) Reuse(再利用) Recycle(再生利用) Energy Saving(省エネルギー)を徹底し、地球環境保護を推進しています。「出来ることから着実に」「全社員が実行する」ことを柱として、各部署から担当者を選出し、様々な活動を実施しています。全社員を巻き込んだ具体的活動の実施・エコ意識の浸透を目指しています。

・2010年『天使の扉® 涼感エア―』「Triumph Goes Green 植樹キャンペーン」

2009年のキャンペーンの好評を受け、2010年も植樹キャンペーンを実施します。2010年春夏向けインナー『天使の扉® 涼感エア―』(2010年2月発売)において、商品1枚購入につき10円分を植樹活動支援に充て、「トリンプの森」への植樹を行う予定です。

植林活動、グリーン電力などの環境貢献活動とマーケティング活動の両立を求める企業が増えております。中でも植林活動は、一般消費者や従業員をはじめとするステークホルダーに対して、「その活動の分かりやすさ」「一般消費者と共に進む植樹作業など環境活動の実体験を共有」など、マーケティング活動と環境貢献活動の両立を実現できる活動として、その取り組みが広がってきております。今後、環境省及び林野庁主導のオフセット・クレジット(J-VET)制度における森林管理プロジェクトの拡大などの後押しもあり、植林活動に取り組む企業は今後さらに増えていくと考えられます。

ツバルの森では、環境貢献を通じて企業とステークホルダーとのよりよい関係づくりに貢献できるコミュニケーション活動の企画を積極的に提案していきたいと考えています。

株式会社ツバルの森について

ツバルの森は、低炭素社会の実現を目指す、環境コミュニケーション会社です。環境メッセージを伝えたい企業・団体に、二酸化炭素(CO2)などの温室効果ガスの削減に貢献できる環境貢献活動と、販売促進、PR活動、IR活動などを組み合わせた環境コミュニケーションを提供しております。

- 名称: 株式会社 ツバルの森
- 代表: 代表取締役社長 三嶋 浩太(みしま こうた)
- 所在地: 東京都千代田区飯田橋 4-7-11
- 株主資本: 2,500万円
- URL: <http://www.tuvalu-forest.jp/>

【報道関係者からのお問合せ先】

株式会社ツバルの森 広報担当 生川(なるかわ) TEL. 03-6380-9939